

5 椿地区まちづくり協議会



▲椿地区 地区旗
猿田彦命を奉祀する椿神社の地である椿地区は、ご祭神を伝説的に象徴する天狗の面を地区旗にあしらっています。

1 椿地区について

椿地区は、鈴鹿市の北西に位置し、四日市市に隣接した地域です。
主な農産物はお茶で、各所に茶畑が広がっており、椿大神社・入道ヶ岳登山道といった観光名所があります。
また、新名神高速道路の鈴鹿スマートインターチェンジがあるため交通量が多く、工業団地等も造成されているなど、農業・観光・工業・商業などのバランスがとれた地区でもあります。
一方、人口減少や高齢化率の上昇などの課題もあります。

2 主な取組について

椿地区まちづくり協議会では、「椿地区地域計画」に基づいてさまざまな取組を実施しています。
例えば、福祉部会では、椿地区地域づくりの基本目標である『地域の誰もが支えあい、安心して生活できるまちづくり』を目指し、地区全体で行う文化祭や地域住民同士の交流の場を設ける取組を積極的に行っています。



▲福祉部会事業『心いきいき回想法』の様子

〇問合せ先：椿地区まちづくり協議会 ☎059-371-1786(椿公民館)

椿地区は、
豊かな自然に囲まれ
交通機関の充実した
安心で安全な
人のつながりが深い
まちを目指しています。

3 合同農作物収穫体験の紹介

椿地区まちづくり協議会では、地域振興部会のこども会を中心に、毎年農作物の収穫体験を開催しています。
令和7年度は、じゃがいもの苗の植え付けから収穫まで、一連の作業を通して農作物と触れ合いました。
これまで、さつま芋やパパイアといった多様な農作物の収穫体験を行っています。



▲収穫後の様子
たくさんのじゃがいもが獲れました！

4 行事をはじめたきっかけ

椿地区は人口減少や高齢化率の上昇が進んでおり、これまで当たり前にあった地域の人同士の交流、中でも世代間の交流を行う機会が減少しているという課題がありました。
そこで、地域の農地を有効に活用しながら、世代を越えた交流ができないかということで、農作物収穫体験が始まりました。
植える苗は行事の趣旨に賛同いただいた企業様から提供いただいており、椿地区のスローガンである『人のつながりが深いまち』を目指す上で、今後も伝統のある行事として成熟していくことが期待されます。



5 行事の様子

苗付け・収穫ともに大人からこどもまで、数十名が参加し、賑わいを見せていました。
先輩たちの手ほどきを受けて、苗付けや収穫を通してこどもたちの楽しそうな声が響き渡っていました。



6 行事に参加した人の声



▲参加した男性

地域に住む人同士の
つながりを感じる行事
だと思っています。
今後も続いていくこと
を願っています。



▲参加した児童

毎年友達と参加しています！
年によって植える苗が違うの
で、収穫の時期が楽しみです！